

上田市立西内小学校

学校だより 〈学校教育目標〉

यह किस्प्रिट केसिएय

2023年1月31日(火) No.10



3学期始業式 校長講話「自ら前進しよう」



始業式では、児童全員が3学期のめあてを発表しました。 「誰にでも大きな声であいさつをできるようにしたい。」 「算数や国語の授業を頑張りたい。」

「金管で、高音が出せるようになりたい。」 など、それぞれ自分なりの目標をもって、みんなに伝えることが できました。



校長先生からは、「『自ら』~したい、という願いを持って前に 進もう。」というお話がありました。昨年12月に統合が決まっ たとき、校長先生は、全校児童、職員を前に正式に決まったこと、 「不安はあって当然。でも不安でなく、どうしたら自信を持って 丸子中央小、丸子中へ進むかを考えよう。」というお話をしてく ださいました。その問いかけに対して子ども達がアンケートに答 えた結果をもとに始業式のお話をしてくださいました。

2学期のアンケートで書いてもらった「『統合する』『進学する』にあたり、考えていること」を 読むと、みんななら前進できると思いました。なぜならば、自分の思いを伝え、考えようとしている からです。統合・進学するにあたり、全員が同じような思いを持っていました。「新しい楽しみがあ る。」という人が多い。「新しい友だちが増えること」、「バスで通うこと」。自分で考えているから新 しい楽しみがあるのです。統合・進学すると(地図を示して)このように学区が広くなり、丸子中学 校区の広い世界になります。5・6年生が音楽祭で歌った「ひろい世界へ」。そこにはこのように歌 われていました。(歌詞をすべて示して) 作詞 高木あきこ 作曲 橋本祥路

ぼくらのまえには ドアがある いろんなドアが いつもある ドアを 大きく あけはなそう ひろい世界へ 出ていこう

ドアのむこうの 輝きを じぶんのものに するために ドアのむこうの 輝きを みんなのものに するために

ぼくら 青い実 ぼくら 赤い火

雨に打たれ 風に吹かれ 手と手をつなぎ 心をつなぎ 歌を 歌を うたいながら

ぼくらのまえには ドアがある いろんなドアが いつもある ドアを 大きく あけはなそう ひろい世界へ 出ていこう

でも、心配なこともあって当然。心配なことはない、という人もいましたが、大きくわけて3つありました。「仲良くなれるかな」、「大勢の知らない人と過ごせるかな」、「西内小の良さはなくならないかな」と考えてくれた人もいました。

自信を持って丸子中央小学校や丸子中学校に行くためにしておきたいこともみんなはしっかり考えようとしていました。

- ①自信を持って仲良くするためにしたいこと(子ども達の考えは)
- 「こちらから仲良くする」「こちらからいじめない」「自分からあいさつする」「笑顔でいる」「堂々としている」
- ②自信を持って大勢の知らない人と過ごすためにしたいこと(子ども達の考えは) 「発表の力をつけておく」「しっかり勉強しておく」「早寝早起きできるようにしておく」「マスクをする」
- ③自信を持つために丸子中央小、丸子中のみんなに協力してほしいこと
- 「一緒に遊びたい」「一緒に金管をやってみたい」「いっぱい話をしておきたい」「何回か行って、学校を見させてください」「学校の様子を聞いておきたい」
- ④「西内の良さ」を残すためにしたいこと こんなふうに考えている人がいてうれしいです。 「登り窯があるよ、と伝えたい」「西内の伝統を残したい」これは自信とか誇りにつながることで、 人権の集いで5年生の女子が発表してくれたことにもつながりますね。
- こんなにしっかり考えられるみなさんならきっと「自ら前進できる」と思います。

そして、カーネルサンダースの言葉を紹介してくださいました。「人は自分が『やれる』と思うか『やりたい』と思う分だけ前進できる」われら西内小学校『自ら前進』。みんなでいっしょにがんばろう。

1月25日(水)には、丸子中央小学校と第1回合同職員会を行いました。両校共通の交流コンセプトは、「お互いの学校文化を知り合い、両校の思いを未来につなぐ笑顔の交流」キャッチフレーズは「笑顔でつなげよう 両校の思いを未来へ」です。

また、2月16日(木)には、全校で丸子中央小学校へ出かけ、交流会を計画しています。

「誇り・感謝・希望をもって自ら前に進む子どもたち」のために、三学期も全職員が一丸となって指導支援にあたります

長野県よりお知らせ

第2回学教評価アンケート、児童持ち帰りによる体罰調査にご協力いただきありがとうございました。長野県教育委員会でも窓口を設けております。

☆県教育委員会では、「体罰に関わる相談窓口」を設けています。下記まで、 封書、電話、ファックス等で相談ができますので、ご活用ください。

宛 先 長野県教育委員会義務教育課 「体罰に関わる相談窓口」宛

住 所 〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2

電話 026 - 235 - 7426 (直通) FAX 026 - 235 - 7494

スクールスナップ





スキー教室(1/13)

温かな日で、最高のコンディションでスキーを楽しみました。1年生は初めてのスキー教室でしたが、とてもがんばっていました。

ウェアの準備や学校までの

スキー板運びなどご協力いただきありがとうございました。

丸子中央小学校では、5,6年生がスキー教室に参加しているそうです。来年は、丸子中央小学校の児童と一緒にスキー教室を楽しめるかもしれませんね。

御礼

窯焚きのご協力ありがとうございました 保護者の皆様、地域の皆様3日間にわたり極寒の 中の作業、ありがとうございました。

お知らせ

登り窯作品展 2/13~2/24

コロナ禍ではありますが、作品を見合ったり、ご 自分の作品を持ち帰る期間とします。

〇会場:1階理科室

○時間:14:30~16:30(土日祝を除く)

〇コロナ対策

①理科室の外から出入りし、校舎内の移動はし ない。

②入口で検温、消毒、来場者カードへの記入をする。

③ご自分以外の作品に手を触れない。

2月の予定

1日(水) クラスコンサート

6日(月) 窯出し

7日(火) 児童会ふり返りの会

8日(水) 3,4年社会見学

5,6年プログラミング学習

10日(木) メディアコントロール週間 (~16日)

(,,10П)

13日(月)~登り窯作品展(~24日)

※理科室に展示します

14日(月) 発育測定 6年丸子中見学

16日(木) 丸子中央小との交流会

17日(金) 学校運営委員会 西内クラブ

20日(月) 第1回児童会

21日(火) 5年青少年ネットワーク

22日(水) 金管感謝の会

24日(金) 授業参観 PTA総会

学校教育活動アンケート

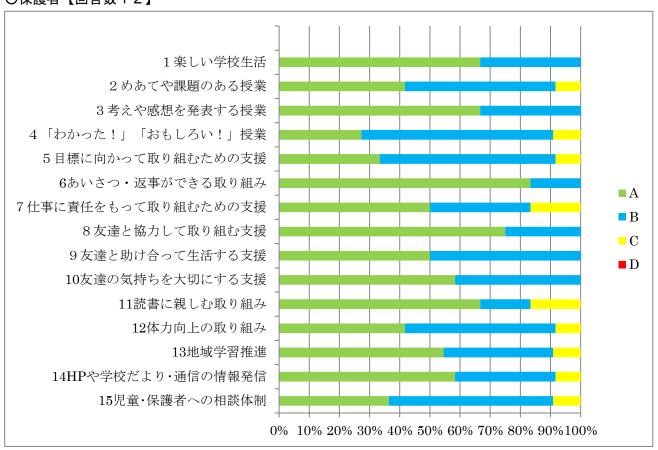
2 学期末の学校教育活動についてのアンケートには、たくさんの保護者の皆様にご回答いただき、 ありがとうございました。児童アンケートとあわせて集計をお示しします。保護者の皆様、児童の声 をしっかり受け止め、学校運営に取り組んでいきます。ご支援、ご協力をお願いします。

上田市立西内小学校

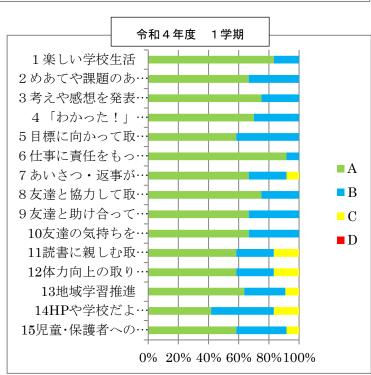
令和4年度 2学期学校評価アンケート集計

A: そう思う B: ややそう思う C: あまりそう思わない D: まったくそう思わない

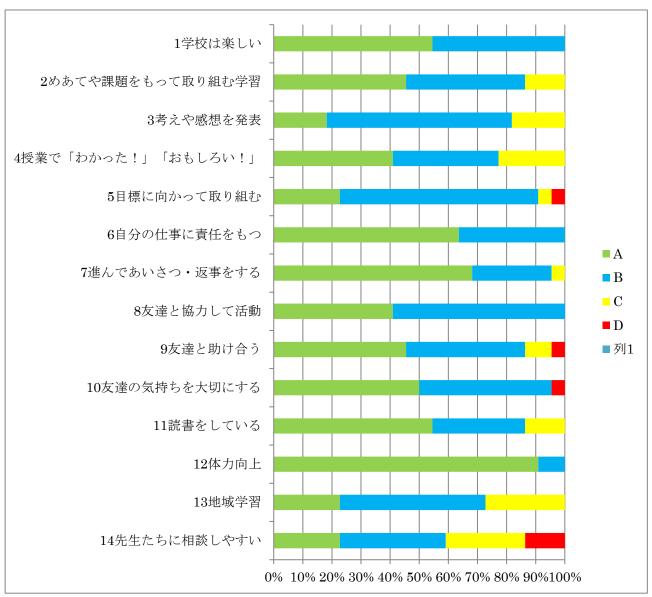
〇保護者【回答数12】



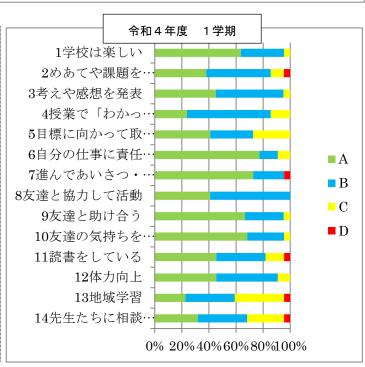
- ○全ての評価項目で A・B の評価が80% を超えている。
- ○「あいさつ・返事ができる取り組み」 「友だちと協力して取り組む」の評価 が高く、2学期に職員が共通認識を持 って取り組んだ成果が見え始めたと思 われる。
- ●「仕事に責任を持って取り組む」「読書に親しむ」の評価が下がっている。児童会活動の活性化などを通して責任感を育てていきたい。また、読書については、読書旬間を設定し先生方のおすすめ本紹介やペア読書などに取り組んだ。今後も継続させていきたい。



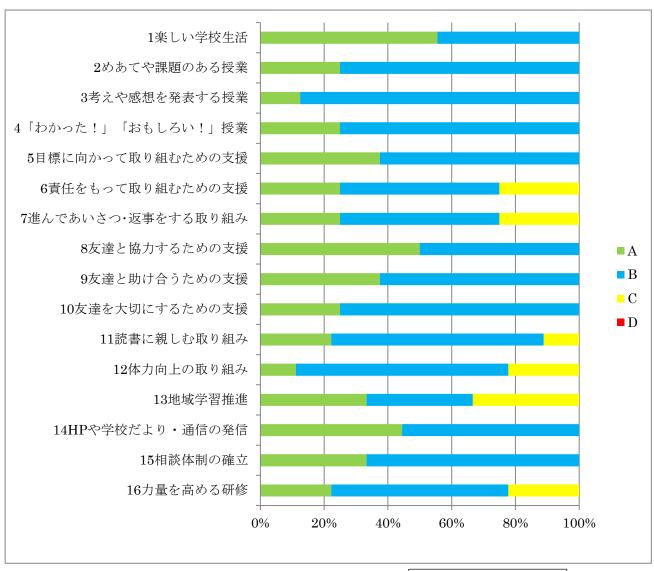
〇児童【回答数22】



- ○ほとんどの評価項目での評価が70% を超えていて、2学期児童は学習や行 事などに一生懸命取り組んできたこと がうかがえる。
- ○「学校は楽しい」「自分の仕事に責任」 「地域学習」で評価が上がっている。 生活科の地域探検や総合的な学習にお いて地域とのつながりが持てた。
- ●「先生に相談しやすい」の評価は下がっている。
- ※児童との相談週間に学級担任以外の先生と相談する機会を設けた。児童が担任の先生以外にも相談しやすい体制をづくりを心がけていきたい。



〇教職員【回答数9】



- ○学習に関する項目、友達との関係性に関する項目の評価が高い。
- ○「あいさつ、返事」や「読書」について は、意識的に指導してきた部分のため評 価が高くなったと思われる。
- ●「地域学習」の評価が一学期と比べると 低下している。総合的な学習のまとめ し、来年度の活動を具体化していきた い。
- ※児童、保護者、職員とも「楽しい学校生活」の項目の評価が高く、日常生活や行事、金管の活動など学校生活に概ね満足していた様子がうかがえる。また、統合前最後の一年間に向け、学習面、生活面とも充実させていきたい。

